

I 調査の概要

I 調査の概要

1 調査目的

この調査は、日頃から地域に根差した活動をし、その地域の現況把握に精通した民生委員・児童委員の協力のもと、育児と介護に同時に直面する「ダブルケア」、80代の高齢者が50代の無職等の子を養育する「8050問題」などの「複雑・複合的な課題を抱える世帯」や、「ごみ屋敷」、「ひきこもり」などの「制度の狭間にいる世帯」といった地域に潜在する様々な課題の状況を「見える化」し、「地域共生社会の実現」に向けた今後の福祉施策の参考とする。

2 調査設計

- (1) 調査地域 栃木県全域
- (2) 調査対象 県内の民生委員・児童委員
- (3) 調査基準日 令和元（2019）年10月1日現在
- (4) 調査方法 市町等を通じた調査票の配布及び回収
- (5) 配布者数 3,779名
- (6) 調査時期 令和元（2019）年9月25日～令和2（2020）年1月31日

3 回収結果

回収数（率） 3,295名（87.2%）